



～ 世界糖尿病デー 2022 ～
 第166回糖尿病教育学習研究会（トップセミナー）
 第205回 I I D E S 糖尿病研究会
 第140回CDE兵庫県連合会研究会
 —合同研究会のご案内—



日 時 : 2022年11月26日(土) 14:00~17:00

場 所 : 神戸商工貿易センター 26階 第1会議室
 神戸市中央区浜辺通 5-1-14 TEL: 078-251-5489

プログラム :

14:00~15:00 (座長: 鹿住 敏 甲南加古川病院 糖尿病外来、武庫川女子大学 栄養科学研究所
 NPO法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事)

(14:00~14:30)

講演1. 『第2弾 リブレ活用虎の巻』

～患者と共に振り返る FreeStyle リブレのいろは～』

社会医療法人愛仁会 明石医療センター 糖尿病看護認定看護師 津崎 好美 先生

(14:30~15:00)

講演2. 『リブレを活用したチーム医療の実践』

神戸大学医学部附属病院 看護部 糖尿病看護認定看護師 松田 季代子 先生

15:00~17:00 (座長: 芳野 原 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問 糖尿病センター長、
 東邦大学名誉教授、NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事長)

(15:00~16:00)

講演3. 『クリニックにおける糖尿病治療デバイスの導入・活用法』

かがやき糖尿病内分泌クリニック三宮院 院長 岡田 裕子 先生

(16:00~17:00)

講演4. 『当院でのisCGMの活かし方』

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 糖尿病・内分泌内科 部長 橋本 尚子 先生

- 注) ① 会場とオンライン同時配信により**ハイブリッド講演会**になります。
 ② 会場参加定員: **先着43名** (キャンセルがでた際には、外れた方順に参加可能のお知らせをいたします。)
 ③ 会場参加者は必ずマスク着用をお願いします。また、発熱がある方は入場をお断りしますので、体温を測定してからお越しください。
 ④ 新型コロナウイルス感染拡大の影響でオンラインのみの開催、または中止となる場合がございます。その場合は申込されたメールアドレス、または連絡先にご連絡いたします。

(1) 参加費: 2,000円

(2) 申込方法: 事務局へご氏名、ご所属、職種、ご連絡先、参加方法(オンライン参加or会場参加)、必要な単位申請先を明記の上、E-mail(パソコンからの発信可能アドレスをお知らせください)、またはFAXにてお願いいたします。

注) CDEJ(2群更新のための認定単位が必要な方は会場参加のみです。また、日病薬薬学認定制度の認定単位が必要な方は、本オンラインでは単位対応できません。会場参加でお願いいたします。

(3) 連絡事務局: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所(NPO-IIDES)

〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町7-10-16

TEL: 078-591-7515 FAX: 078-591-7512

E-mail: yoshino@npo-iides.or.jp

- ※ 日医生涯教育講座認定 講演1: CC5・0.5単位 講演2: CC10・0.5単位 講演3: CC76・1単位 講演4: CC7・1単位
 ※ 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会(第2群) 1単位(オンライン参加不可) 申請中 申請中
 ※ 日病薬薬学認定制度 Ⅲ-2・2単位(オンライン参加不可) 申請中
 ※ 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 認定更新のための研修会 2単位

共催: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所
 糖尿病療養指導士兵庫県連合会
 一般社団法人 兵庫県病院薬剤師会
 アボットジャパン合同会社

オンライン参加の方へ

1. オンライン参加をお申込みされた方へは、参加費振込先を申込メールアドレスにお送りいたします。
(オンライン参加費振込締切日 11月25日まで。振込手数料は各自でご負担願います。入金された参加費については、返金対応いたしませんのでご了承ください。)
2. 入金確認後、事前登録 URL を申込メールアドレスにお送りいたします。
3. 当日オンライントラブル連絡先：アポットジャパン合同会社 窓口 赤松 (TEL: 070-7426-5205)

【認定単位の必要な方へ】(単位取得までの流れ)

- 受講確認のため、受講中に3回キーワードを発表します。必ずメモしてください。
キーワードが全部合致しない場合は、受講したものと認めませんのでご注意ください。
1. 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 (CDEL) 認定 に関して
受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、認定番号、送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。
キーワードが合致した方のみ、参加証(単位申請用)を送付いたします。
 2. 日医生涯教育講座認定 に関して
受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、所属医師会、医籍番号、送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、受講記録表を送付いたします。

一抄録一

講演1. 『第2弾 リブレ活用虎の巻 ~患者と共に振り返る FreeStyle リブレのいろは~』 津崎 好美 先生 社会医療法人愛仁会 明石医療センター 糖尿病看護認定看護師

リブレの効果的な活用には、測定するだけではなく患者と共に血糖変動の要因を振り返ることが大切です。明日からすぐ取り入れられる患者・家族との日々の関わりを紹介したいと思います。

講演2. 『リブレを活用したチーム医療の実践』

松田 季代子 先生 神戸大学医学部附属病院 看護部 糖尿病看護認定看護師

FreeStyle リブレをはじめとした糖尿病先進デバイスの進化は著しいものがあります。これらは、患者さんを含めたチームで活用することで、その真価を発揮できるのではないのでしょうか。FreeStyle リブレに関する院内システムやチーム医療の実際をご紹介しながら、「導入してみたい」「もっと活用できれば」と望む患者さんをどのようにサポートしていけるかについて、一緒に考えていきたいと思います。

講演3. 『クリニックにおける糖尿病治療デバイスの導入・活用法』

岡田 裕子 先生 かがやき糖尿病内分泌クリニック三宮院 院長

糖尿病診療において各患者に合った治療デバイス(持続血糖モニターやインスリンポンプなど)を適切に選択し活用することにより、血糖値の改善のみならず患者のQOL向上が期待できます。本講演では各デバイスの導入、活用法の実際について解説します。

講演4. 『当院でのisCGMの活かし方』

橋本 尚子 先生 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 糖尿病・内分泌内科 部長

FreeStyle リブレは、2022年4月に適応が拡大し、需要がますます増えています。FreeStyle リブレを中心に、様々なCGMをどのような患者さんに使用しているのか、当院での活用方法やチーム医療体制について、お話をさせていただきます。

◇会場案内図(神戸商工貿易センター)

- 三ノ宮駅(JR) 三宮駅(阪急・阪神・市営地下鉄山手線)
下車徒歩10分
- 三宮花畑駅前駅(市営地下鉄海岸線) 下車 徒歩5分
- 三宮駅(ポートライナー) 貿易センター駅下車すぐ

